

## 令和3年度まちづくり懇談会 意見交換要旨（千代田会場）

質 問	回 答
<p>毎年されている職員の採用について、大学卒業職員の採用を主事と技師とに分けて採用してはどうか。理由として、公共工事において着工前に広島県へ届出をしていなかった法令違反が10年間で18件もあったことによる。具体的には町道の改良工事やまちづくりセンター新築工事、定住促進団地の造成工事などがある。要因として、町民課から関係課への周知不足や職員の届出への認識不足であると言われている。そういう面で職員の採用については、主事と技師とに分けてはどうか。</p> <p>広島市においては、採用の段階から主事と技師に分け、特に技師においては土木、建築などを履修した者が試験を受験する。専門的に学んだ者が業務を行うと無届工事をするとはなくなくと思う。</p> <p>第3回目のワクチン接種について、場所と時間は2回目までの接種で分かっているので、日にちだけ決めて通知してほしい。役場においてはもっと主体性を持って動いてほしい。</p> <p>千代田高校においては毎年定員割れしている。特に、千代田地域においては町外から通勤などで来られる方が多く、昼間の人口が多いが、夜間人口は少ない。なぜ定住が進まないかという教育に原因があると思われる。現在の千代田高校の進路指導においては保護者は不安を抱えている。近年、芸北分校の人気があるが、特色のある学校教育をしているからではないだろうか。そういった面で地元である千代田高校においても県教育委員会と協力し、教育改革が必要である。</p>	<p>確かに、主事と技師とに分けて専門分野ごとの試験ができればそれに越したことはないが、広島市や福山市などの県内でも大きな市町においては技師の採用を行っているものの、北広島町同様の小規模の市町においては、専門職員を採用しても定年退職までその職を続けるという事例は少ない。少人数の中で様々な仕事をこなさないといけないという小規模自治体のおかれた宿命の中で、なかなか専門の試験ができないという状況である。</p> <p>ただし、保健師等の資格を持っていないとできない業務、部署においては、資格を持っている者又は取得見込みである者を対象に試験を行っているところである。</p> <p>また、土壌汚染については全国的にそういった事例が相次いでおり、本町においても認識不足、周知不足等により不始末に至った。今後は、そのようなことがないように、注意深く取り組んでいく。専門職の採用がなくても、それぞれの部署において人材が育っていくよう、研修、OJT等を通してスキルアップを図っていきたい。</p> <p>接種間隔については、2回目接種完了から原則8か月以上経過した18歳以上の方を対象としている。本町においても12月1日から3月4月に2回目接種が完了した医療従事者の方から接種開始となる。8つの医療機関にご協力をお願いしている。そうしたことから接種日或いは接種医療機関を町の方で指定することは困難である。</p> <p>いずれにしても、3回目接種を希望される方全員が漏れなく接種できる体制を構築していきたいと考えている。</p> <p>まず、千代田高校については県立であり、町立ではないため町が設置者ではない。</p> <p>しかしながら、千代田高校、芸北分校、私立の新庄学園については、町長も地元の高校ということで様々な取り組みを行っている。特に、千代田高校について県の制度で言えば「連携型中高一貫校」というのがあがるが、これに向けての取り組みは行っているものの、現実的にそのような形になっていない状況である。</p> <p>また、地元の中学校から千代田高校への進学については、学校説明会(特別枠)を開くなどし、地元高校への進学を促進している。</p> <p>さらに、進路指導については、「知与塾」という独自の塾を設け、希望する生徒を対象に学習会を行っている。県の方針として、全校生徒が3年連続で80人を切った場合は募集停止となるため、そういったことも踏まえ、地元の高校をしっかりと応援していきたいと考えている。</p>

## 令和3年度まちづくり懇談会 意見交換要旨（千代田会場）

質 問	回 答
<p>この懇談会について、状況がよくわからないうちに物事が進んだように思う。</p> <p>まず、各課からの説明とあるが、2つの課しか説明しておらず、先ほどの方はよく準備をされていたから質問ができたのではないか。今までは、たくさんの課からの説明の後、質疑応答をしていたように思う。これは、4地域においてすべて同じやり方をしているのか。そして、ほかの課から説明することはないのか。</p> <p>私の認識不足かもしれないが、ここに集まっている人は今どういう状況で町の事業等が進んでいるのかを聞けることを期待しているのではないだろうか。事前に会の進め方、内容を知らせ、了解のうえで開催しているのか。</p> <p>そういう情報を受け取れない人たちは、ここに来ることができないのではないか。この会場を見ても人数的に少ないように思う。単に人数の多い、少ないという問題でもないが、せっかく来たのもっと豊富なものを得て、その中から質問をしたかった。</p>	<p>今年度は、コロナの関係で開催できていないが、行政区長会議の資料の中には各課においてそれぞれ今後進めていくことが掲載されている。本懇談会においては、特に進めているところに絞った形で毎年説明を行っている。</p> <p>また、説明の後には、意見交換という形式になっている。</p> <p>この町づくり懇談会のお知らせについては、10月に発行される広報きたひろしま 11月号に始まり、町ホームページやきたひろネット（音声告知・文字放送）、防災・安全お知らせメール、きたひろ情報アプリ、北広島町公式LINEを活用し、開催の形式等をお知らせしている。</p> <p>昨年度も各会場にて様々なご意見をいただき、その中には懇談会への参加人数が少ないのではないかと、また、どういう取り組みをされているかとの意見もあった。今年度は、例年4月に開催している区長会議の資料を使用し、7月又は8月には懇談会を開催し、様々なご意見をいただきたいという思いもあったが、コロナの関係で期間を延期せざるを得ない状況となった。区長会議は中止となってしまったため、この懇談会だけは遅くなってしまったが、開催の方向で取り付けた。来年度からは開催の時期も含めて検討していきたい。</p>

## 令和3年度まちづくり懇談会 意見交換要旨（千代田会場）

質 問	回 答
<p>北広島町FTTH化事業について、私は川戸の住まいで、㈱ちゅピCOMとも契約し、契約書も昨日届いたのだが、地域で話をしてみるときたひろネットが光に変わるということを知らない人がいる。㈱ちゅピCOMからのダイレクトメールを読んでいない人(そのまま捨てる方)がいたり、役場からの通知がないことから周知不足ではないかと思う。今後ほかの地区でも同様のことが起きてくるのではないだろうか。きたひろネットが廃止になった時点で、テレビが見れない人や町内放送が聞けない人たちが出てくると思う。</p> <p>光サービスにしてもらうことは、中学生の子供がおり教育の面でも、私にとっても大変ありがたいことだが、高齢化の激しい北広島町において、高齢者の方が光サービスに変わること(050-で始まる番号の廃止)で何のメリットがあるのだろうか。高齢者だけのご家庭で、ネットを使うわけでもなく、テレビが変わっても影響もないが、電話番号が変わることへのデメリットの方が大きいように思うが、具体的な活用方法はあるのか。</p> <p>80代、90代の高齢者における光サービス活用方法の提案として、歩いて5分程度の近所でも足腰が悪く、お互いに会いに行けない状態となり、電話で話すものの、姿を見て話すことができないと嘆いている方がいるので、お互いの家を繋いで、テレビ電話サービスをしてはどうか。コミュニケーションをとることで、認知症予防にもなると思う。</p>	<p>まず、情報提供についてダイレクトメールを読まずに捨てる方がいることや周知不足などの指摘があったが、千代田地域は北部エリアからこの事業に取り組んでおり、現在は川戸、舞綱、蔵迫、寺原、有間辺りまでを対象に通知し、㈱ちゅピCOMが各家庭に訪問を行っているところである。ダイレクトメールを発送する前に役場の方からきたひろネットの差出人名で、「令和4年の4月からきたひろネットは㈱ちゅピCOMの光サービスに変わる」ということ、「これについてはきたひろネットである限り、何ら手続きは不要」で、「㈱ちゅピCOMに変わる際には新たに契約が必要である」との旨をお知らせしている。確かに、これらを開封していなければ、㈱ちゅピCOMがいきなり訪問に来たような印象を受け、特殊詐欺と勘違いされるケースにも発展することになると思う。</p> <p>これを補完するため、ダイレクトメールを発送する地域にはきたひろネットの放送にて先に述べたような内容でダイレクトメールを送ることと必ず中身の確認をすることを願う旨の告知をしている。</p> <p>今後も、広報紙等を活用し周知の徹底を図っていきたい。</p> <p>光サービスにより大容量高速通信になれば、遠隔医療等の実現も可能になり、様々な可能性を秘めていると思う。</p> <p>また、買い物に不便な方がテレビ画面を通して買物をされ、品物が自宅に届いたり、コミュニティバスやデマンドタクシーの予約が可能になったりすることも考えられる。</p> <p>現在の80代、90代の方がスマホを持っているかは分かりかねるが、70代の高齢者がスマホを使いこなしている場面を見たりすることがある。そういった方たちが、今後年を重ねていき、いわゆるインターネットに慣れた人たちが高齢者世代になると予測されることから、高齢者でもネット環境に慣れ、使いこなすような時代がくるのではないだろうか。</p> <p>IP電話番号(050-で始まる番号)については、残念ながらきたひろネットが終了した時点で使用できなくなる。NTTの番号を持っている人は、同じ番号を引き継ぐことが可能であるが、NTTと契約していない人は全く新しい番号が付与されることとなる。従来の番号の廃止については、固定電話を不要とする世帯の増加や使用可能な番号が無くなってきたことなどが要因である。</p> <p>技術的には難しい話ではないので、検討してみる。</p>

## 令和3年度まちづくり懇談会 意見交換要旨（千代田会場）

質 問	回 答
<p>この懇談会について、どのような意見が出たか、他会場の出席者がFacebookにて発信しており、大変ありがたかった。参加者ではなく、町において発信してほしい。</p> <p>また、まちづくり意見箱でどのような意見が出たかここ数年見ていない。町ホームページに掲載してほしい。</p> <p>以前、コロナによる影響を問うアンケートが町から送られてきたが、その結果についてどこかで公開されているのか。アンケートの最後に町への要望やどのような支援を望むかを記述する欄があったが、それに対しどのような回答があり、どのような支援を検討されているか伺う。</p>	<p>他会場での意見がFacebookで投稿されていたとのことであるが、これについては、町ホームページで情報発信していくこととしている。</p> <p>まちづくり意見箱については、匿名での投稿についてはお答えしていない。現時点でどの程度の件数があったかは把握していないため、お答えできないが、公開できるものについては、今後公表していく。</p> <p>コロナのアンケートについては、商工観光課で行っていることであるので、申し訳ないがここではお答えできない。</p>